



2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月10日

上場会社名 株式会社 ショクブン
コード番号 9969 URL <http://www.shokubun.co.jp>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 朋春

問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 宮原 利彦

TEL 052-773-1011

定時株主総会開催予定日 2023年6月26日

配当支払開始予定日

2023年6月27日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	7,017	2.1	203	20.1	190	24.6	268	20.8
2022年3月期	6,875	0.5	254	10.7	252	29.9	221	14.2

(注) 包括利益 2023年3月期 257百万円 (29.2%) 2022年3月期 199百万円 (16.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	17.41		10.4	3.3	2.9
2022年3月期	14.37		9.2	4.3	3.7

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 百万円 2022年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	5,710	2,629	46.1	171.44
2022年3月期	5,839	2,510	43.0	162.61

(参考) 自己資本 2023年3月期 2,629百万円 2022年3月期 2,510百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	83	314	605	1,858
2022年3月期	174	19	230	2,064

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期		0.00		5.00	5.00	77	34.8	3.2
2023年3月期		2.50		2.50	5.00	76	28.7	3.0
2024年3月期(予想)		2.50		2.50	5.00		37.9	

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,449	4.0	21	844.1	22		7	91.1	0.47
通期	7,500	6.9	230	13.3	233	22.6	203	24.0	13.19

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	17,691,669 株	2022年3月期	17,691,669 株
期末自己株式数	2023年3月期	2,353,629 株	2022年3月期	2,253,428 株
期中平均株式数	2023年3月期	15,399,674 株	2022年3月期	15,438,335 株

(参考)個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	7,010	2.2	197	16.5	214	16.4	294	26.7
2022年3月期	6,857	0.4	236	10.5	256	32.7	232	24.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	19.15	
2022年3月期	15.07	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	5,682	2,608	45.9	170.06
2022年3月期	5,772	2,451	42.5	158.80

(参考) 自己資本 2023年3月期 2,608百万円 2022年3月期 2,451百万円

2. 2024年3月期の個別業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,449	4.1	21		22	104.6	7	93.2	0.47
通期	7,500	7.0	231	16.9	234	9.0	204	30.8	13.22

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
4. 個別財務諸表及び主な注記	13
(1) 貸借対照表	13
(2) 損益計算書	15
(3) 株主資本等変動計算書	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による新型コロナウイルス感染症の行動制限緩和を受けて、景気も徐々に持ち直してきた感がある中、ロシア・ウクライナ情勢や、米国、欧州での大幅な利上げに伴う円安の進行、原油高に伴う油燃料費、光熱費の上昇や慢性的な人手不足など、昨年度同様、不透明な状況が続きました。

当社グループが属する食品宅配事業におきましても、エネルギー及び原材料価格、物流コストの上昇に加え、深刻な人手不足に対応するための人件費の上昇など、今後も厳しい経営環境が続くものと予想されます。このような状況の中、当社グループは社会のインフラとしての役割を果たすために、PB商品の開発、ECサイトでの販売強化、販路拡大のためのアライアンスなどを実施してまいりました。また、原材料や包装資材、油燃料費の高騰を受け、昨年4月と10月に2度の値上げを実施し、利益確保を図ってまいりましたが、急激な物価上昇による消費マインドの減退や人手不足の影響などにより売上高は微増にとどまり、営業利益および経常利益につきましては前年度対比減益となりました。マーケティング戦略においては、テレビCMやリスティング広告を中心に知名度向上と商品案内を行ってまいりましたが、今後はSNSでの宣伝を強化する戦略に変更し、新たな顧客層に向けた発信を強化してまいります。

資本政策については、当社は株主様への利益還元を経営の最重要課題と位置付けており、昨年6月に、5年振りとなる復配を実施いたしました。今後も長期かつ安定的な配当ができるよう、利益確保に努めてまいります。

以上のような施策により、当連結会計年度の業績は、売上高が70億17百万円（前年度比102.1%）、経常利益は1億90百万円（前年度比75.4%）、親会社株主に帰属する当期純利益は2億68百万円（前年度比120.8%）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産

資産の部では、山科営業所の土地と建物を売却したこと等に伴い有形固定資産が1億25百万円減少したこと等により、資産合計は前連結会計年度末に比べ1億29百万円減少の57億10百万円になりました。

② 負債

負債の部では、リース債務（固定負債）等が1億16百万円増加しましたが、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が1億45百万円、短期借入金が2億50百万円減少したこと等により、負債合計は前連結会計年度末に比べ2億48百万円減少の30億80百万円になりました。

③ 純資産

純資産の部では、親会社株主に帰属する当期純利益2億68百万円を計上したこと等により、純資産合計は前連結会計年度末に比べ1億19百万円増加の26億29百万円になりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2億6百万円減少し、18億58百万円になりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における営業活動の結果、増加した資金は83百万円（前連結会計年度は1億74百万円の増加）になりました。これは、税金等調整前当期純利益3億円、減価償却費1億33百万円等を計上しましたが、売上債権の増加1億62百万円、有形固定資産売却益1億10百万円を計上したことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における投資活動の結果、増加した資金は3億14百万円（前連結会計年度は19百万円の増加）になりました。これは、有形固定資産の取得による支出48百万円等がありましたが、有形固定資産の売却による収入3億87百万円等により資金が増加したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における財務活動の結果、減少した資金は6億5百万円（前連結会計年度は2億30百万円の減少）になりました。これは、主に短期借入金の返済による支出2億50百万円、長期借入金の返済による支出1億45百万円によるものであります。

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
自己資本比率（%）	39.4	43.0	46.1
時価ベースの自己資本比率（%）	77.2	59.5	64.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（倍）	7.1	15.2	28.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	19.9	10.9	5.0

(注) 1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値によっており、以下の算式で算定しております。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

2. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに算出しております。
3. キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを使用しております。
4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

2024年3月期は新型コロナウイルス感染症による行動制限が解除され、わが国経済も緩やかな回復傾向にあります。ロシア・ウクライナ情勢や、米国、欧州での大幅な利上げに伴う円安の進行、慢性的人手不足などに起因する物価の上昇基調は暫く続くことが予想されます。当社が属する食品宅配事業も物価上昇による顧客の消費マインドが減退する中、依然先行きが不透明な状況が続くものと思われ。そのような状況の中でも、引続き食品宅配業界の市場規模は拡大していくものと予想されますが、消費者の価格に対する意識はより厳しくなることも予想されます。そのような状況の中、従来以上に社会のインフラとしての役割を果たすために、消費者目線に寄り添った商品の開発も行っております。

具体的には4月から試験的にネットアプリでの申し込み限定でボリュームは維持させた廉価版メニュー「お得ック」の販売を開始いたしました。これまでの仕入れ先に加え、新たな仕入れ先から安全安心で安価な原材料の調達に成功し、既存のメニュー商品とほぼ同じ利益率を確保できる原価率の設定が可能となりました。前年度の2度の値上げで離脱した顧客のみならず、休眠先や子育て世帯、あるいは共働き世帯がお買い求めしやすい価格設定とすることにより、顧客数の増加を図っております。

またBtoB戦略については、法人顧客開拓を行う営業開発部を強化し、拠点も名古屋市守山区の本社から、より活動範囲を広げることができる名古屋駅前のオフィスに移転いたしました。既にホテルの朝食や給食事業者に食材の提供を開始しており、今後も中部地区のみならず、インバウンド需要や万博、IR等での経済活性化が見込まれる関西地区での新規法人開拓に注力し、当社PB商品を中心に新規法人顧客への販売を強化してまいります。

また知名度向上と商品内容の宣伝のための広告戦略については、これまで行ってきたテレビコマーシャル主体の戦略を、若者を中心に今や幅広い層が注目するSNS戦略の比重をさらに高めてまいります。具体的には今年4月に、歌手の島谷ひとみ氏が当社の公式アンバサダーに就任し、今後YouTube等で会社紹介として、当社宅配メニューを調理する場面や、1日職場体験などの動画も配信する計画です。今後もSNS戦略の強化により、幅広い層の顧客を開拓してまいります。

慢性的な人手不足と人財流出防止のため、2021年10月に行ったベースアップに続き、今年夏ごろを目途に再度のベースアップを行う予定であります。またDX化による働く環境の改善にも引続き注力し、配送効率化システム「ルージア」の導入による配達コースの最適化とコース再編の自動化を推進させ、配達業務量の軽減をより推進させるとともに、製造部門においては新設備の投入で作業工程の一部自動化を既に開始しており、今後も自動化、省力化投資に積極的に取り組んでまいります。

これらの状況を勘案したうえで、翌連結会計年度（2024年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高75億円（前期比6.9%増）、営業利益2億30百万円（前期比13.3%増）、経常利益2億33百万円（前期比22.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2億3百万円（前期比24.0%減）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,064,757	1,858,355
売掛金	89,160	251,665
原材料及び貯蔵品	95,643	127,412
その他	42,139	28,843
貸倒引当金	△55	△241
流動資産合計	2,291,646	2,266,035
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,819,913	1,804,444
減価償却累計額	△1,349,435	△1,366,198
建物及び構築物(純額)	470,477	438,246
機械装置及び運搬具	33,052	33,781
減価償却累計額	△27,338	△28,099
機械装置及び運搬具(純額)	5,714	5,681
工具、器具及び備品	205,341	208,182
減価償却累計額	△186,885	△189,601
工具、器具及び備品(純額)	18,455	18,580
土地	2,338,231	2,070,031
リース資産	384,325	611,866
減価償却累計額	△124,617	△206,824
リース資産(純額)	259,707	405,042
建設仮勘定	—	30,000
有形固定資産合計	3,092,586	2,967,582
無形固定資産	42,291	55,282
投資その他の資産		
投資有価証券	7,504	7,504
退職給付に係る資産	314,379	319,832
繰延税金資産	1,196	727
その他	90,240	93,057
投資その他の資産合計	413,320	421,120
固定資産合計	3,548,198	3,443,986
資産合計	5,839,845	5,710,021

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	298,324	285,168
短期借入金	1,250,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	145,392	778,752
リース債務	63,405	101,664
未払法人税等	9,011	21,769
未払消費税等	27,089	36,941
賞与引当金	47,000	55,000
契約負債	9,960	10,659
その他	234,123	203,027
流動負債合計	2,084,306	2,492,982
固定負債		
長期借入金	956,552	177,800
リース債務	234,252	350,538
繰延税金負債	24,684	29,160
資産除去債務	28,886	29,171
その他	700	754
固定負債合計	1,245,075	587,425
負債合計	3,329,381	3,080,407
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,230,181	3,230,170
利益剰余金	272,292	424,615
自己株式	△1,111,327	△1,133,633
株主資本合計	2,491,147	2,621,152
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	19,316	8,461
その他の包括利益累計額合計	19,316	8,461
純資産合計	2,510,463	2,629,613
負債純資産合計	5,839,845	5,710,021

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	6,875,566	7,017,045
売上原価	4,147,445	4,298,765
売上総利益	2,728,120	2,718,279
販売費及び一般管理費	2,473,263	2,514,656
営業利益	254,857	203,622
営業外収益		
受取利息	26	4
受取手数料	18,541	18,805
その他	4,503	4,265
営業外収益合計	23,072	23,075
営業外費用		
支払利息	16,328	16,872
支払手数料	8,203	17,295
その他	608	2,025
営業外費用合計	25,140	36,192
経常利益	252,788	190,504
特別利益		
固定資産売却益	1,057	110,011
特別利益合計	1,057	110,011
税金等調整前当期純利益	253,846	300,515
法人税、住民税及び事業税	21,202	21,769
法人税等調整額	10,743	10,636
法人税等合計	31,946	32,406
当期純利益	221,900	268,109
親会社株主に帰属する当期純利益	221,900	268,109

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	221,900	268,109
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△22,855	△10,855
その他の包括利益合計	△22,855	△10,855
包括利益	199,045	257,254
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	199,045	257,254

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,935,735	2,275,866	△831,027	△1,111,275	2,269,298	42,171	42,171	2,311,470
当期変動額								
減資	△1,835,735	1,835,735			—			—
欠損填補		△881,419	881,419		—			—
親会社株主に帰属する当期純利益			221,900		221,900			221,900
自己株式の取得				△52	△52			△52
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△22,855	△22,855	△22,855
当期変動額合計	△1,835,735	954,315	1,103,320	△52	221,848	△22,855	△22,855	198,993
当期末残高	100,000	3,230,181	272,292	△1,111,327	2,491,147	19,316	19,316	2,510,463

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	100,000	3,230,181	272,292	△1,111,327	2,491,147	19,316	19,316	2,510,463
当期変動額								
剰余金の配当			△115,786		△115,786			△115,786
親会社株主に帰属する当期純利益			268,109		268,109			268,109
自己株式の取得				△22,328	△22,328			△22,328
自己株式の処分		△11		21	10			10
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△10,855	△10,855	△10,855
当期変動額合計		△11	152,323	△22,307	130,005	△10,855	△10,855	119,150
当期末残高	100,000	3,230,170	424,615	△1,133,633	2,621,152	8,461	8,461	2,629,613

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	253,846	300,515
減価償却費	99,748	133,795
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,000	8,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△54	185
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△34,173	△22,181
受取利息及び受取配当金	△26	△4
支払利息	16,328	16,872
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,057	△110,011
売上債権の増減額 (△は増加)	△12,046	△162,505
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△8,479	△31,768
仕入債務の増減額 (△は減少)	12,263	△13,156
未払金の増減額 (△は減少)	△17,232	△1,660
前受金の増減額 (△は減少)	△20,676	△27,928
契約負債の増減額 (△は減少)	△4,489	698
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△27,854	9,852
その他	△38,675	△12,810
小計	228,421	87,895
利息及び配当金の受取額	26	4
利息の支払額	△16,059	△16,741
法人税等の支払額	△37,989	△8,829
法人税等の還付額	—	21,558
営業活動によるキャッシュ・フロー	174,399	83,887
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	39	—
有形固定資産の取得による支出	△36,549	△48,642
有形固定資産の売却による収入	60,596	387,337
無形固定資産の取得による支出	△6,343	△20,544
差入保証金の回収による収入	4,886	904
その他	△3,153	△4,257
投資活動によるキャッシュ・フロー	19,476	314,797

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△250,000
長期借入金の返済による支出	△145,392	△145,392
リース債務の返済による支出	△67,694	△71,845
自己株式の取得による支出	△52	△22,328
自己株式の売却による収入	—	10
株式の発行による支出	△17,422	—
配当金の支払額	—	△115,532
財務活動によるキャッシュ・フロー	△230,561	△605,087
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△36,685	△206,402
現金及び現金同等物の期首残高	2,101,443	2,064,757
現金及び現金同等物の期末残高	2,064,757	1,858,355

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	162.61円	171.44円
1株当たり当期純利益	14.37円	17.41円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	221,900	268,109
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	221,900	268,109
普通株式の期中平均株式数(株)	15,438,335	15,399,674

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	2,510,463	2,629,613
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	2,510,463	2,629,613
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	15,438,241	15,337,995

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(販売の状況)

商品別	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
	金額 千円	前年度比 %	金額 千円	前年度比 %
メニュー商品	6,267,661	100.7	6,458,335	103.0
特売商品	607,905	98.6	558,709	91.9
計	6,875,566	100.5	7,017,045	102.1

(開示の省略)

上記以外の注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため、開示を省略しております。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,984,408	1,799,322
売掛金	88,073	251,160
原材料及び貯蔵品	92,510	124,007
前払費用	19,946	21,759
その他	22,540	7,151
貸倒引当金	△55	△241
流動資産合計	2,207,422	2,203,160
固定資産		
有形固定資産		
建物	453,286	423,861
構築物	17,105	14,313
機械及び装置	4,598	5,054
車両運搬具	1,116	627
工具、器具及び備品	18,336	18,509
土地	2,338,231	2,070,031
リース資産	259,707	405,042
建設仮勘定	—	30,000
有形固定資産合計	3,092,381	2,967,439
無形固定資産		
借地権	5,999	5,999
ソフトウェア	11,928	25,679
その他	23,999	23,239
無形固定資産合計	41,927	54,918
投資その他の資産		
投資有価証券	7,504	7,504
関係会社株式	55,171	55,171
出資金	116	116
前払年金費用	278,784	301,617
その他	89,500	92,316
投資その他の資産合計	431,076	456,726
固定資産合計	3,565,384	3,479,083
資産合計	5,772,807	5,682,244

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	298,380	284,673
短期借入金	1,250,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	145,392	778,752
リース債務	63,405	101,664
未払金	86,307	84,692
未払費用	105,925	102,114
未払法人税等	8,829	21,587
未払消費税等	27,385	36,941
前受金	37,563	9,635
預り金	6,504	6,569
賞与引当金	47,000	55,000
契約負債	9,960	10,659
その他	302	1,143
流動負債合計	2,086,957	2,493,431
固定負債		
長期借入金	956,552	177,800
リース債務	234,252	350,538
繰延税金負債	13,911	22,198
資産除去債務	28,886	29,171
その他	700	754
固定負債合計	1,234,302	580,463
負債合計	3,321,260	3,073,895
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金		
資本準備金	999,531	999,531
その他資本剰余金	2,230,650	2,230,639
資本剰余金合計	3,230,181	3,230,170
利益剰余金		
利益準備金	115,004	115,004
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	117,688	296,807
利益剰余金合計	232,692	411,812
自己株式	△1,111,327	△1,133,633
株主資本合計	2,451,547	2,608,349
純資産合計	2,451,547	2,608,349
負債純資産合計	5,772,807	5,682,244

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	6,857,589	7,010,261
売上原価	4,146,185	4,300,441
売上総利益	2,711,404	2,709,820
販売費及び一般管理費	2,474,764	2,512,265
営業利益	236,640	197,554
営業外収益		
受取利息及び配当金	20,026	28,004
受取手数料	20,941	21,210
その他	4,323	4,192
営業外収益合計	45,292	53,406
営業外費用		
支払利息	16,328	16,872
支払手数料	8,203	17,295
その他	608	2,025
営業外費用合計	25,140	36,192
経常利益	256,791	214,768
特別利益		
固定資産売却益	1,057	110,011
特別利益合計	1,057	110,011
税引前当期純利益	257,849	324,780
法人税、住民税及び事業税	21,020	21,587
法人税等調整額	4,136	8,286
法人税等合計	25,156	29,873
当期純利益	232,692	294,906

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余 金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	1,935,735	999,531	1,276,335	2,275,866	115,004	△996,424	△881,419
当期変動額							
減資	△1,835,735		1,835,735	1,835,735			—
欠損填補			△881,419	△881,419		881,419	881,419
当期純利益						232,692	232,692
自己株式の取得							
当期変動額合計	△1,835,735	—	954,315	954,315	—	1,114,112	1,114,112
当期末残高	100,000	999,531	2,230,650	3,230,181	115,004	117,688	232,692

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△1,111,275	2,218,906	2,218,906
当期変動額			
減資		—	—
欠損填補		—	—
当期純利益		232,692	232,692
自己株式の取得	△52	△52	△52
当期変動額合計	△52	232,640	232,640
当期末残高	△1,111,327	2,451,547	2,451,547

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余 金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	100,000	999,531	2,230,650	3,230,181	115,004	117,688	232,692
当期変動額							
剰余金の配当						△115,786	△115,786
当期純利益						294,906	294,906
自己株式の取得							
自己株式の処分			△11	△11			
当期変動額合計	—	—	△11	△11	—	179,119	179,119
当期末残高	100,000	999,531	2,230,639	3,230,170	115,004	296,807	411,812

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△1,111,327	2,451,547	2,451,547
当期変動額			
剰余金の配当		△115,786	△115,786
当期純利益		294,906	294,906
自己株式の取得	△22,328	△22,328	△22,328
自己株式の処分	21	10	10
当期変動額合計	△22,307	156,802	156,802
当期末残高	△1,133,633	2,608,349	2,608,349